

陳情・請願の件名	陳情者等	委員会の意見	付託委員会名	審査結果
地域医療を守るために財源確保と人材確保に向けた支援を求める陳情	自治労鳥取県本部 執行委員長 澤田 陽子	全国民が安心で信頼できる医療を地域で受けられるための政策及び財政措置は必要であるが、急速な少子高齢化の中で、国の医療保健財政は逼迫しており、多数決により趣旨採択と決した。	教育民生常任委員会	趣旨採択
2009年度国家予算編成において、教育予算拡充を求める陳情	鳥取県教職員組合 西部支部 支部長 金森 誠	子どもたちに豊かな教育を保障することは、社会の基盤作りにとても重要な課題である。教育予算の充実のため、地方交付税を含む国の予算の拡充は必要であり、全会一致で採択と決した。	教育民生常任委員会	採択 (意見書提出)
後期高齢者医療制度の廃止の意見書採択を求める陳情	自治労連鳥取県本部 執行委員長 植谷 和則	6月に与党のプロジェクトチームが立ち上げられ新たな保険料の軽減措置、政令改正等が行われており、全会一致で不採択と決した。	教育民生常任委員会	不採択
安心した介護をめざすための介護報酬改定等の意見書採択を求める陳情	自治労連鳥取県本部 執行委員長 植谷 和則	住民の介護を保障していくうえで、介護従事労働者の労働環境を抜本的に改善し、人材確保を進めていくことは重要な課題であり、全会一致で採択と決した。	教育民生常任委員会	採択 (意見書提出)
小学校入学前の子どもを対象とする国の乳幼児医療費無料制度創設を求める陳情	新日本婦人の会 鳥取県本部 会長 山内 淳子	少子化社会対策においては、「経済的支援」が重要であり、乳幼児無料制度の創設を求める陳情の趣旨は理解できるが、大山町では、独自の助成制度も設けており、全会一致で趣旨採択と決した。	教育民生常任委員会	趣旨採択
国保国庫負担金減額調整を廃止するよう求める陳情	新日本婦人の会 鳥取県本部 会長 山内 淳子	陳情では、患者が窓口で一部負担金を支払う償還払い方式から現物給付方式の改善を求めていたが、鳥取県においては、すでにその方式を採用しており、全会一致で趣旨採択と決した。	教育民生常任委員会	趣旨採択
貴自治体における平和教育の推進を求める陳情	反核・平和の火リレー 鳥取実行委員会 委員長 岩井 良	平和教育の推進は、我が国にとって重要な課題であり、平和を求める教育を続けることは我々の使命もあるが、教科書検定問題については、これからの十分な議論が待たれるところであり、全会一致で趣旨採択と決した。	教育民生常任委員会	趣旨採択
島根原原子力発電所の停止措置及び原子力に依存しないエネルギー政策の転換を求める陳情	反核・平和の火リレー 鳥取実行委員会 委員長 岩井 良	島根原発の東方30kmに位置する大山町にとって、安全の確保は極めて重要である。しかしながら、日本は少資源国であり、代替エネルギーが見つからない現在、原子力エネルギーに頼らざるを得ない状況にあり、全会一致で趣旨採択と決した。	総務常任委員会	趣旨採択